

製品名: PITSLRE ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16166**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	92kDa

抗原情報

遺伝子名	CDK11B CDK11B; CDC2L1; CDK11; PITSLREA; PK58; Cyclin-dependent kinase 11B; Cell division cycle
別名	2-like protein kinase 1; CLK-1; Cell division protein kinase 11B; Galactosyltransferase-associated protein kinase p58/GTA; PITSLRE serine/threonine-prot
遺伝子 ID	984.0
SwissProt ID	P21127
免疫原	抗血清はヒト CDC2L1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

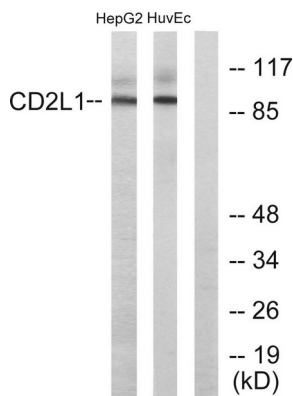
背景

この遺伝子は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼファミリーのメンバーをコードしています。このキナーゼファミリーのメンバーは、真核生物の細胞周期制御に必須であることが知られています。分節重複のため、この遺伝子は隣接する遺伝子と非常に高い配列相同性を有しています。神経芽腫では、これら2つの遺伝子が頻繁に欠失または変異しています。この遺伝子によってコードされるプロテインキナーゼはカスパーゼによって切断され、細胞のアポトーシスに関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2014年4月]、注意：ここに示す配列は Ensembl 自動解析パイプラインから得られたものであり、予備的なデータとして考慮してください。、

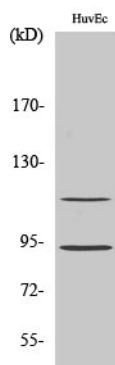
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 細胞周期; キナーゼ / ホスファターゼ; Cdk

画像データ



CDC2L1 抗体を用いた HUVEC および HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



PITSLRE ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析